

会員各位

杉並三田会・気ままに歩こう会
世話人 鈴木 裕

日本の絹の道と縄文の村 歴史探訪ウォーク (第128回例会) のご案内

今回は「日本の絹の道」と呼ばれた八王子南部のやりみず鑓水の絹商人の道を通って、旧陸軍の戦車の走行テストコース（「戦車道路」）が残る「小山内裏公園」にご案内します(次ページの「案内図」ご参照)。次いで 京王相模線・「多摩境駅」近辺で昼食の後、「多摩センター駅」に移動し、駅近くの「縄文の村」にお連れします。

安政6(1859)年 横浜開港を機に往時の絹の一大集積地であった八王子から横浜までの輸送路(絹の道)が開かれましたが 多摩丘陵にひろがる当時の鑓水村も養蚕・製糸業で盛えており特に商才に長けた「鑓水商人」が「浜街道」絹の道を通じて鑓水の生糸と世界を仲介する役割を担っていました。鑓水地区に残るこの古き街道は、1996年 文化庁により「歴史の道百選」に選ばれています。また、多摩丘陵地帯はアップダウンがあり、戦前は人家も少なかったと云う立地条件にあったため「相模陸軍造兵廠」で製造された戦車の走行テストと操縦訓練が行われたようですが、現在この「戦車道路」は 東京ドームの約10倍の面積を有する「小山内裏公園」に包含され 絶好のハイキングコースになっています。

午後から訪ねる「縄文の村」には 多摩ニュータウン計画(1965年)に伴う遺跡発掘調査で発見された縄文土器の外 22万点にのぼる出土品や竪穴住居等が展示してあり 往時の多摩の丘陵地帯は縄文人にとって絶好の居住地であったことが偲べれます。

秋たけなわで絶好のウォーキングシーズンになります。皆様、奮ってご参加下さい。

今回も都合により、**参加定員を30名**としますのでご了承願います。参加ご希望の方は、**10月25日(水)迄**に、鈴木まで、その旨ご連絡下さい。但し、**定員になり次第、受付締め切り**としますので、ご承知下さい。

記

1. 実施日 : 2017年10月26日(木) 少雨決行。中止の場合は前日にご連絡します。
2. 集合場所: 時間 京王高尾線・北野駅・改札口付近 **午前8時20分 厳守**
(8:33発のバスに乗車します)

3. 予定コース(歩行距離合計約6.4キロ)

北野駅=(路線バス)=坂上バス停・大塚山公園・絹の道資料館・鑓水まちの広場・永泉寺・小泉屋敷・伊丹木公園・小山内裏公園・京王相模原線/多摩境駅=(京王線乗車)=多摩センター駅・縄文の村(見学)・多摩センター駅(解散15:00頃)

4. 参加費100円/1名。

5. **ご注意(いつものとおりです。)**

(1) 各自、万全の健康管理のもとに、自己責任をもってご参加をお願いします。

(名札・緊急連絡カードをお持ちの方はお忘れなく!)

(2) ドタキャンOK、集合時間を過ぎたら出発します。(3) 途中参加・離脱OK。

(4) 遅刻・途中参加・迷子等は090-1884-2636(鈴木携帯)まで。

(5) 諸般に事情で集合時間が早くなりましたが、ご了承下さい。

(6) 10月18日(水)に下見会を行います。ご希望の方はその旨ご連絡下さい。

☆ご用とお急ぎでない方へ! ゴール後、新宿駅近辺で懇親会を行います。

以上

(次頁に写真があります。)

(コース上の見どころ)



旧陸軍が計画した戦車道路

